

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第5週 平成17年1月31日(月)～平成17年2月6日(日)

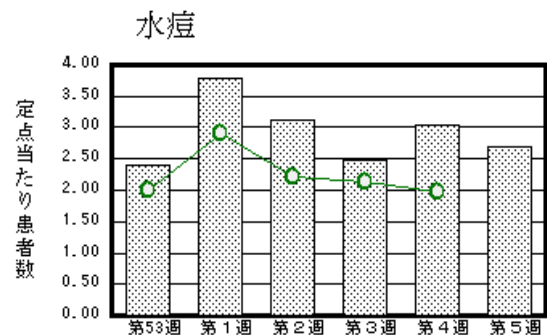
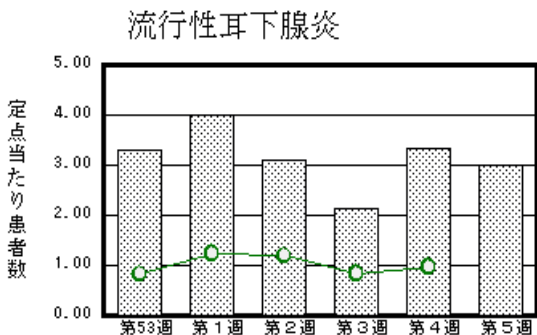
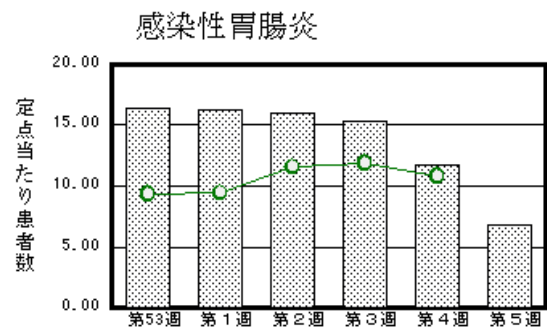
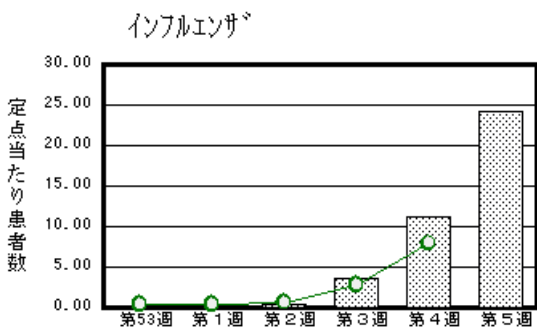
平成17年第1週 平成17年1月1日(土)～平成17年1月31日(月)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(848名) 感染性胃腸炎(157名) 流行性耳下腺炎(69名)
水痘(62名) A群溶血性連鎖球菌咽頭炎(36名)
- 【インフルエンザ】前週に引き続き患者報告数が急増しました(390/848名)。特に唐津、伊万里保健所管内で多く報告されています。前週学級閉鎖の行われた伊万里地区の小学校の7検体よりインフルエンザウイルスB型が、病原体定点(1月24～28日に採取)の検体からインフルエンザウイルスA香港型、B型が検出されています。県内では現在のところA香港型、B型が検出されていますが、北西部地区ではB型が目立っています。十分な休養やバランスのよい食事等で体力や抵抗力を高め、手洗い、うがい等一般的な感染予防に努めましょう。予防等詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/influenza/influenza.html>
- 【感染性胃腸炎】患者報告数が減少しました(270/157名)。1月14日～2月1日に病原体定点より提供された11検体中8検体よりノロウイルスが検出されました。



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第3週号 (1月17日～1月23日) 要点

・ 発生動向総覧	<第3週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<インフルエンザ> 定点当たり報告数は第3週現在、全国レベルで2.81であり、流行の指標である1.0を大きく上回った<細菌性赤痢> 2004年の報告数は578例であった
・ 病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン
・ 速報	初の「犬のエキノコックス症」の届出 - 北海道 (概要) / 日本のAIDS患者 + HIV感染者の状況 - エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)
・ 海外感染症情報	急性出血熱症候群 - 東ティモール / チャド(難民キャンプ)での髄膜炎菌性疾患 - 更新 / フィリピンでの髄膜炎菌性疾患 - 更新 / ベトナム 鳥インフルエンザ状況 - 更新
・ 感染症の話	<ニパウイルス感染症> Nipah virusによるブタの感染とヒトでの脳炎であり、わが国ではこれまで直接的な被害はない

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第5週 平成17年1月31日 (月) ~ 平成17年2月6日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第4週)	
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	141 10.85	52 10.40	349 116.33	214 42.80	92 10.22	848 24.23	390 11.14	37332 7.94	
小児科 (23)	RSウイルス 感染症							2 0.09	335	
	咽頭結膜熱		8 2.67				8 0.35	9 0.39	584 0.19	
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	8 1.00	13 4.33	3 0.75	1 0.33	11 2.20	36 1.57	40 1.74	4915 1.61	
	感染性胃腸炎	82 10.25	13 4.33	17 4.25	7 2.33	38 7.60	157 6.83	270 11.74	32952 10.80	
	水痘	16 2.00	22 7.33	10 2.50	4 1.33	10 2.00	62 2.70	70 3.04	6001 1.97	
	手足口病	1 0.13	3 1.00				3 0.60	7 0.30	763 0.25	
	伝染性紅斑		5 1.67	21 5.25				26 1.13	38 1.65	908 0.30
	突発性発しん	10 1.25	5 1.67	8 2.00	1 0.33	4 0.80	28 1.22	29 1.26	2088 0.68	
	百日咳									24 0.01
	風しん									17 0.01
	ヘルパンギーナ									127 0.04
	麻しん (成人 麻しんを除く)								1 0.04	9 0.00
	流行性耳下腺炎	20 2.50	14 4.67	7 1.75	24 8.00	4 0.80	69 3.00	77 3.35	2937 0.96	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								14 0.02	
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25		399 0.62	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎							1 0.14	5 0.01	
	無菌性髄膜炎							2 0.29	9 0.02	
	マイコプラズマ肺炎							1 0.14	99 0.21	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)					1 1.00	1 0.14	1 0.14	3 0.01	
	成人麻しん									

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は3週分(患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成17年第5週 平成17年1月31日(月)~平成17年2月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	3	6ヶ月未満					2			3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	13	12ヶ月未満				4	8			20						12ヶ月未満								
1歳	32	1歳		1	1	17	12	3	2	5					7	1歳								
2歳	43	2歳		1	3	18	15	1	3						6	2歳								
3歳	75	3歳		1	4	24	9		2						12	3歳								
4歳	72	4歳		1	4	11	9	2	7						13	4歳								
5歳	108	5歳		1	8	17	3		6						14	5歳								
6歳	93	6歳		2	7	10			2						10	6歳								
7歳	78	7歳		1	2	15	1	1	2						2	7歳								
8歳	51	8歳			1	9	3								4	8歳								
9歳	42	9歳				5										9歳								
10歳~14歳	82	10歳~14歳			3	15			1						1	10歳~14歳								
15歳~19歳	3	15歳~19歳				1										15歳~19歳								
20歳~29歳	28	20歳以上			3	11			1							20歳~29歳								
30歳~39歳	49															30歳~39歳								
40歳~49歳	33															40歳~49歳		1					1	
50歳~59歳	18															50歳~59歳								
60歳~69歳	14															60歳~69歳								
70歳~79歳	4															70歳以上								
80歳以上	7																							
合計	848	合計		8	36	157	62	7	26	28					69	合計		1						1
前期計	390	前期計	2	9	40	270	70	6	38	29				1	77	前期計			1	2	1	1	1	
当期間/前	2.17	当期間/前		0.89	0.9	0.58	0.89	1.17	0.68	0.97	***	***	***		0.9	当期間/前	***	***					1	***
増減数	458	増減数	-2	-1	-4	-113	-8	1	-12	-1				-1	-8	増減数		1	-1	-2	-1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症月報分)

平成17年1月

[患者数 :人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	19	2	3	3	2	1	11	2	35	8	2	/			
鳥栖	1	1				1		5		7	1	1				
唐津	1		2								2	1				
伊万里	1							3		3	1	1				
杵藤	1										1	1				
合計	7	20	4	3	3	3	1	19	2	45	10	6				
前期計		11	1		2	1		11	1	23	4		16	14		30
当期間/前期		1.82	4	***	1.5	3	***	1.73	2	1.96	2.5		1.69	0.93	***	1.37
増減数		9	3	3	1	2	1	8	1	22	6		11	-1	1	11

[定点当たり患者数 :人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	6.33	0.67	1	1	0.67	0.33	3.67	0.67	11.67	2.67	2	/			
鳥栖	1	1				1		5		7	1	1				
唐津	1		2								2	1				
伊万里	1							3		3	1	1				
杵藤	1										1	1				
合計	7	2.86	0.57	0.43	0.43	0.43	0.14	2.71	0.29	6.43	1.43	6				
全国前月	916	1.35	1.8	0.35	0.52	0.28	0.23	1.18	0.24	3.16	2.79	464	3.87	1.72	0.1	5.69

[年齢階層別患者数 :人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳															1	1
1歳～4歳													1	5		6
5歳～9歳														1		1
10歳～14歳					1						1					
15歳～19歳		1	3					1	1	2	4					
20歳～24歳		3			1	1		1		5	1					
25歳～29歳		8		1				6		15				1		1
30歳～34歳		5	1		1	1		7	1	13	3					
35歳～39歳		1		1		1	1	1		4	1					
40歳～44歳		1						2		3			1			1
45歳～49歳		1		1				1		3			1			1
50歳～54歳													1			1
55歳～59歳																
60歳～64歳													2			2
65歳～69歳													5			5
70歳以上													16	5	1	22
合計		20	4	3	3	3	1	19	2	45	10		27	13	1	41
前期計		11	1		2	1		11	1	23	4		16	14		30
当期間/前期		1.82	4	***	1.5	3	***	1.73	2	1.96	2.5		1.69	0.93	***	1.37
増減数		9	3	3	1	2	1	8	1	22	6		11	-1	1	11

***は前期計が"0"のとき